

えむかえほんじん

42 江迎本陣

【お薦めポイント】

江戸時代、平戸藩は、東彼杵まで「平戸街道」を通して参勤交代を行っていました。

この建物は、参勤交代のときに必ず藩主が宿泊した宿舎（本陣）であり、平戸藩主松浦熙（ひろむ）が天保元年(1830)に再整備したもので、長崎県下でも唯一当時のまま残っている貴重な文化財です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市江迎町長坂

『浄念寺前』バス停から

約0.1キロメートル

徒歩で約1分

